

# 「第36回土木史研究発表会」の開催と講演用論文および討議欄の募集について

2016.2.1

【論文・討議欄の申込み締切り】 2016年4月11日(月)17:00

【研究発表会の日程】 2016年6月25日(土)～26日(日)

## 講演申込み・論文投稿フォーム

土木史研究委員会(委員長:天野光一・日本大学理工学部教授)では、第36回土木史研究発表会の開催(2016年6月25～26日、富山県民会館)にあたり、講演用論文を募集いたします。皆様の投稿をお待ちしております。講演申込みと発表用論文の提出は同時の電子登録となっております。締切りは、**2016年4月11日(月)17:00**です。

電子登録の方法の詳細は、当HPにてご案内いたします。また、ご研究の環境によって電子投稿が困難な場合には、事務局担当者まで遠慮なくお問い合わせください。

土木史を専門に研究されている方に限らず、土木遺産の活用や歴史的環境の保全などに関する研究や実践に取り組まれている、あるいはチャレンジしようとしている皆様も、この機会に是非ともご参加ください。また、過去の「土木史研究」に掲載された論文についての討議欄も従来通り設置しておりますので、あわせて電子投稿システムをご利用ください。

本年度は、通常のセッションに加えて、下記の企画セッションを実施する予定です。下記のテーマに関連した話題をお持ちの方は、是非、企画セッションで投稿してください。なお、プログラムの編成上、一般セッションでの発表となることがあります。

- ・北陸の土木史
- ・戦後土木施設
- ・文化的景観
- ・災害からの復興による都市形成史
- ・観光・土木遺産ツアー

1. 主催:土木学会(担当:土木史研究委員会)
2. 期日:2016年6月25日(土)～26日(日)
3. 会場:富山県民会館(富山市新総曲輪4番18号)
4. 論文の書式:[土木学会論文集の書式](#)に準じる形になります。  
ただし、**最終ページの英文タイトル、著者名、要旨は不要**です。  
また、原稿受理日は締切日である(2016.4.11受付)とご記載ください。  
討議欄の書式は今までと変わりません。ご注意ください。

論文書式見本:[Word\(和文\)](#)、[Word\(英文\)](#) [PDF\(和文\)](#)、[PDF\(英文\)](#)  
原稿作成上の注意([こちら](#))とPDFファイルの作成の手引き([こちら](#))もご覧ください。  
討議欄執筆要領:[PDF](#)  
討議欄A・書式見本:[Word](#)、[PDF](#)  
討議欄B・書式見本:[Word](#)、[PDF](#)

5. 論文・討議欄の申し込み・投稿方法:  
論文・討議欄投稿方法:下記の投稿フォームからお申込ください。  
→[講演申込み・論文投稿フォーム](#)  
締切期日:**2016年4月11日(月)17:00**  
※論文は、『土木史研究(講演集)Vol.36』(2016年6月発行予定)に掲載されます。  
※研究発表会は、研究成果を発表し、研究者間の交流を深める場であり、発表者は会場にて発表する義務があります。やむを得ない場合は、連名者が発表をしてください。なお、発表辞退の場合は、翌年の『土木史研究 講演集』、「土木史フォーラム」、土木史研究委員会HP等でその旨を記載し、当該発表ならびに講演原稿はなかったことといたします。  
論文掲載料:学会事務局から送付される請求書によりお支払いください。  
論文は、4ページまで1万4,000円、6ページまで2万1,000円、8ページまで2万8,000円、10ページまで4万円、12ページまで5万4,000円です(9ページ以上は累進制を採用しております)。なお、**著者負担**でカラー印刷も受け付けます(1ページあたり5万円で実費清算いたします。)  
討議欄は、1/2ページ当たり2,000円です(討議回答については費用をいたしません)。

6. 参加費:  
会員・非会員:5,000円、学生:2,000円

(事前の参加申込・支払いをお願いいたします。詳細は後日、HPでお知らせいたします。)  
講演集: 4,500円(当日会場にて申し受けます。なお、掲載論文の著者には講演論文集1冊が無料配布されます。)

『土木史研究(講演集)Vol.36』事前販売のお知らせ

発表会当日の議論をより活性化することを主たる目的として、発表会開催前にも、講演集を販売いたします。ご希望の方は、下記の申込フォームよりお申込ください。講演集の発送は6月以降となり、請求書も同時期にお送りいたします。

→[講演集申込フォーム]

7. 見学会・シンポジウム:

発表会に併せ、下記の企画を予定しております(主催:土木学会、富山県、富山県世界遺産登録推進事業実行委員会、共催:立山・黒部ゆめクラブ)。

1) シンポジウム 2016年6月25日(土)午後  
「土木遺産・防災遺産そして世界文化遺産」(仮)  
詳細については、後日土木史研究委員会HPで公開いたします。

2) 見学会 2016年6月24日(金)  
(A) 立山砂防コース(8:00~18:00、15名募集)  
主な見学先: 白岩砂防堰堤、泥谷堰堤、立山砂防工事専用軌道など  
※ 雨天の場合には常願寺川中・下流の資産と立山カルデラ砂防博物館視察  
(B) 富山都市計画コース(12:00~18:00、20名募集)  
主な見学先: 富岩運河、中島閘門、桜橋、牛島閘門、富山県庁舎など  
申込方法など詳細については、後日土木史研究委員会HPで公開いたします。

8. お問い合わせ:

土木学会土木史研究委員会発表小委員会 (担当職員: 林 淳二)

Tel: 03-3355-3559 / FAX: 03-5379-2769

Eメール: 36dobokushi-manage@jsce.or.jp (メール送信の際は、@を半角に直してください。)